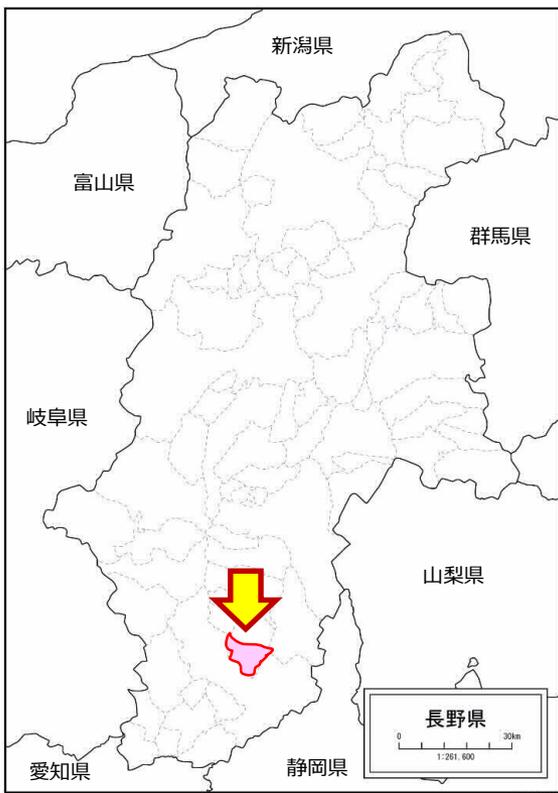


場所



基本情報

R3.7.31現在

■人口：6,150人 ■世帯数：2,133世帯

■面積：66.61km²

■主な地域内の移動手段：

自家用車、バス、タクシー

特徴

地理・交通

車で、高速道路を利用して東京から3時間55分、名古屋から2時間20分、大阪から3時間55分（リニア開通後は東京50分、名古屋30分）。

気候
(冬の様子)

- 長野県の中では比較的温暖な気候なこともあり、降っても積雪は10cm程度ですが、シーズンに数回は雪かきが必要です。
- 車を持つならスタッドレスタイヤが必須です。

名物

- いちご狩りが有名！時間無制限＆練乳かけ放題！
- 食べ物（りんご、さくらんぼ、ブルーベリー、松茸、くりん豚等）
- 花（くりん草園、氏乗の桜等）
- 伝統工芸（阿島傘）
- 児童文学者 椋鳩十（代表作「大造じいさんとガン」他）の出身地

PRポイント

- 高い日射量と河岸段丘の寒暖差が生み出す農作物にとって恵まれた環境を生かし、狭小な土地でも高収益をもたらす施設（ビニールハウス）での冬イチゴ、キュウリ等の栽培が盛んな村です。施設栽培の推進を村の農業振興施策に位置づけ、補助金などの充実により、農業で稼ぎたい新規就農者を支援いたします。

移住の取組

移住支援制度

- 住まいの支援…住宅用地取得補助金 最大60万円
住宅新築補助金 最大60万円
- その他、太陽光発電設置関連の補助金、空き家活用関連の補助金あり

担当からの
メッセージ

- 上記以外にも住居や育児関連の支援を取り揃えております。ご不明な点は、電話やメール、オンライン相談にてお気軽にご相談ください！

連絡先

【喬木村役場 企画財政課】

電話：0265-33-5129

喬木村移住・定住情報サイト →

E-mail：kikaku@vill.takagi.lg.jp



長野県(南信州)

たかきむら

喬木村



喬木村の位置



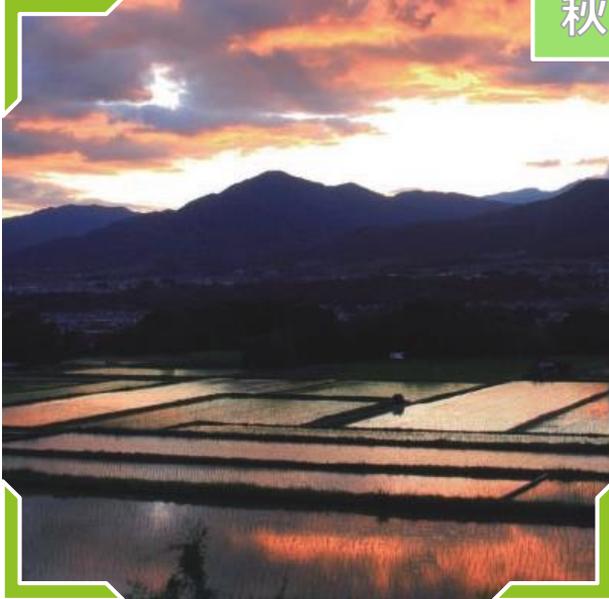
春



夏



秋



冬



数からみる喬木村の概要

長野県

南信州

①人口

- ▶総人口 6,150人
 - ・男性 3,020人
 - ・女性 3,130人
- ▶世帯数 2,133世帯
【令和3年7月31日現在】

②面積

- ▶66.61km²
- <参考>
ディズニーリゾート (2km²)
33個分

喬木村までのアクセス

名古屋



約2時間
東名高速道路・中央自動車道
座光寺SIC
約15分



約2時間
東名高速道路・中央自動車道
飯田駅前バス停
約35分
信南交通乗合バス
阿島線(左回り)



約35分
JR 飯田駅
信南交通乗合バス
阿島線(左回り)



リニア中央
新幹線
(2027年開通予定)

名古屋駅 長野県駅 車で約5分

約30分



約15分

座光寺SIC
約3時間30分
中央自動車道

約35分
信南交通乗合バス
阿島線(左回り)

飯田駅前バス停
約4時間20分
中央自動車道

約20分
信南交通乗合バス
阿島線(右回り)

JR
元善光寺駅

車で約5分 長野県駅 品川駅

約50分



リニア中央
新幹線
(2027年開通予定)

東京

2027年リニア中央新幹線開業予定
～東京へ50分・名古屋へ30分～

都市部から
最も近い長野県
になる！

長野県駅まで
約5分



2020年代三遠南信自動車道開通予定
～浜松へ90分～

③ 標高

- ▶ 約400m (中心部)
- ▶ 約800m (山間部)

<参考>

東信地方の軽井沢駅は
標高940m

④ 気温

- ▶ 1月の平均気温 4.0℃
- ▶ 8月の平均気温 27.0℃

【長野地方気象台
令和2年 観測地：飯田】

⑤ 生業

- ▶ 事業所総数332事業所
- ▶ 総農家数 564戸

【H26経済センサス、
R2農林業センサスより】



⑥ 教育

- ▶ 小学校 2校
- ▶ 中学校 1校
- ▶ 養護学校 1校

<参考>

高校は4km以内に3校あり
(喬木村役場からの距離)

⑦ 医療

- ▶ 診療所 2か所
- ▶ 歯科医院 2か所
- ▶ 接骨院 1か所

<参考>

約5km圏内に総合病院あり
(喬木村役場からの距離)

⑧ 福祉

- ▶ 保育所 3か所
- ▶ 老人福祉施設 1か所
- ▶ グループホーム(介護) 1か所
- ▶ グループホーム(障害) 8か所

⑨その他

- ▶コンビニの数 2軒
- ▶スーパーの数 1軒
- ▶食事処の数 17軒
(うち、焼き肉店 5軒)
- ▶ガリインスタの数 3軒
- ▶直売所の数 2か所
- ▶キャンプ場の数 1か所
- ▶図書館の数 1か所
- ▶信号機の数 7機

喬木村の名物

イチゴ狩り



くりん草園



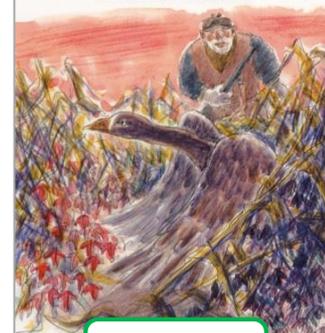
ICT教育



氷瀑



大造じいさんとガン



椋鳩十



阿島傘(和傘)



喬木村の観光農業

松茸観光



りんご狩り



ブルーベリー狩り



観光栗園



さくらんぼ狩り



喬木村の農業について(概要)

◆喬木村の農政概況 (2020センサス数値)

- ① 喬木村農業の売上 12億4千万 (令和元年農業産出額 (推計値))
- ② 農用地面積 447ha
- ③ 総農家数 564戸 (販売農家279戸 専業農家48戸)
- ④ 野菜類施設面積 **7.18ha (県内22位/77位)**

耕地に対する施設面積割合は県内4位

- ⑤ 主要農産物 きゅうり、いちご、アスパラ、市田柿、ダリア、繁殖和牛

◆気候条件

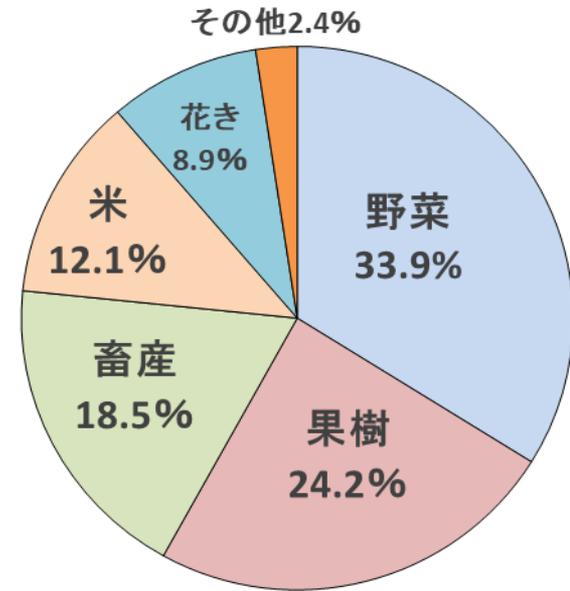
日較差が顕著 (東側の山林形成)
気温は仙台並、日射は高知並

◆農用地標高

420m~700m

◆村の農業指針 : 「中山間地域にサイエンスを！」

- ① 中山間地域で狭小農地のため、**施設栽培 (果菜類) を重視!**
- ② 喬木村から「**ハウス村**」への転換!
- ③ 「**勘と経験による農業**」から「**数値化・再現化農業**」への転換!



【農業生産額内訳割合】

◆ 喬木村農業のキーワード

① 中山間地域

- ・ 食料・農業・農村基本法§35

「山間地及びその周辺の地域その他の地勢等の地理的条件が悪く、農業の生産条件が不利な地域」

不利なら、有利にさせる「ツール・思考力・仲間」が必要

→だから、サイエンスが必要

- ・ 生産体力不足をどのように考えるか

② 気象資源（日較差＋標高500m）

- ・ 温暖化（産地の北上化）→回避できない→夏秋の産地が矮小化
- ・ 日較差＋標高が「商材」になる日がきつと来る！（非売品）
- ・ 日射は「高知並み」、気温は「仙台並み」というポテンシャルの活用方法

③ ハウス、ハウス、ハウス戦略

- ・ ハウス村としての生き方を追求・・・シンプルに施設栽培技術を磨く！
- ・ 環境制御技術の導入
- ・ 生産者の活力＝儲かる農業
→儲かる農業はハウスから・・・面積あたりの生産額をなんとしても上げる！

喬木村が推進する経営モデル

夏秋きゅうり (定植：4月中旬～5月上旬 収穫：6月～10月) (所得：100～250万)
(10aあたり)

<メリット>

- ・定植してから1ヶ月間という短い期間で収穫可能。回転が速い品目。
- ・規格が統一され、ほとんどのものが出荷できる。ロスが少ない。
- ・8月中旬～9月上旬頃は端境期となるため、価格が高くなる時期に収穫可能。

<デメリット>

- ・1日2回収穫が必要。(朝・晩)

+

いちご (定植：9月中下旬 収穫：12月～5月下旬) (所得：80～500万)

<メリット>

- ・価格が安定しているため、経営が安定。

<デメリット>

- ・初期投資が大きい。(10aあたり、約1500万)

ねぎ

(定植：5月 収穫：11月～1月) (所得：50～80万)

<メリット>

- ・初期投資が少ない。JAみなみ信州と契約栽培のため、価格が安定。

<デメリット>

- ・冬の露地栽培のため、凍ってしまい染みてしまうと出荷できない。

市田柿

(収穫：10月下旬 乾燥：11月中旬 出荷：12月～2月上旬) (所得：50～80万)

<メリット>

- ・競合地がない干し柿であり、需要が高いため、価格が安定。

<デメリット>

- ・果樹で年1作のため、自然災害の影響を受けやすい。

喬木村ならではの支援制度（一部）

もっとハウス基金

- ・ **ハウスの設置・施設栽培資材の導入**に関する経費について、**無利子で貸し付け**を行う制度。
- ・ 1人最高500万円まで借り入れ可能！
- ・ 返済期間は最長10年（猶予は返済期間とは別で最高2年）
- ・ 対象経費：新規ハウスの設置・新規の施設栽培技術の導入費用

農業用施設設置費用補助金

- ・ パイプハウスの新設及び増設に係る経費についての補助金。（工事費は除く）
- ・ 設置経費又は**設置補助残**の20%以内。設置面積が8a以上・45歳未満の場合は30%以内。
- ・ 上限25万円、8a以上・45歳未満の場合は50万円（山間地域は上限100万円）

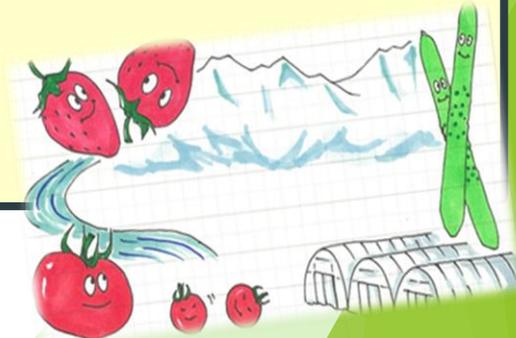
土壌分析等導入支援補助金

- ・ 農業委員会が認定した土壌分析・堆肥分析・施肥設計に係る経費の補助金。
- ・ 事業費の50%（上限5万円）

新規就農者住宅支援補助金

- ・ 村内の住宅を賃貸借する場合の経費の補助金。
- ・ 月額1万円。期間は、新規就農して3年間。

+ 喬木村民の人柄



喬木村で就農する流れと支援等

Step 1. 南信州を知る

南信州・担い手就農プロデュースでは、現地訪問会を開催しており、地域の農業や生活環境などを知っていただくことができます。また、個別に喬木村をご案内することも可能ですので、移住就農するための参考としてご利用ください。

Step 2. 技術研修

南信州・担い手就農プロデュースとして、JAが主体となった2年間の研修（きゅうり、市田柿）により農業未経験者でも技術の習得が可能です。この2年間は村の地域おこし協力隊として採用扱いになり、月給が支給されるほか、住宅の賃料補助、公用車の貸与等を受けることができます。また協力隊の最終年度には創業支援として上限100万円の補助制度もあります。

Step 3. 就農

研修後は、次世代人材投資事業により、就農開始3年間150万円/年、4・5年120万円/年を活用し、就農初期の不安定な経営を財政支援します。その他、施設整備に農業用施設設置費用補助金等の補助を活用できます。

研修期間中に定住先
(空き家等) も探します

住宅関連の制度一覧 (一部)

● 住宅取得の支援

- ・住宅用地取得補助金 : 600,000円以内 (取得費の1/3 200㎡以上取得の場合)
※村が行う住宅造成地を取得する場合は対象外
- ・住宅新築補助金 : 600,000円
※条件あり

● 空き家の活用

喬木村に定住したい方へ村の空き家情報を提供いたします (事前に利用登録が必要)

- ・空き家改修補助金 : 500,000円以内 工事費の1/2を補助
- ・不要品処分補助金 : 100,000円以内 処分費の1/2を補助
- ・木造住宅耐震補強事業 : 1,000,000円以内 対象経費の1/2を補助

● 環境対策の支援

- ・太陽光発電設置補助金 : 100,000円以内 出力10kw未満のもの
- ・蓄電システム設置補助金 : 150,000円以内 太陽光発電によるもの
- ・太陽熱温水器設置補助金 : 50,000円以内 設置費用の1/3を補助
- ・生ごみ処理器設置補助金 : 30,000円以内 設置費用の1/3を補助

読み方は覚えていただけましたでしょうか？

長野県

「たかぎむら」

(喬木村)

と申します。

南信州

喬木村

ご不明な点は、電話やメール、オンライン相談にてお気軽にご相談ください。



【喬木村役場 企画財政課】

電話：0265-33-5129

E-mail：kikaku@vill.takagi.lg.jp

